

婚活事業 ムンロ王子が恋愛・結婚の極意を伝授！

2月11日、市役所で「セルフ・プロデュース術講座 バレンタインに贈る、ムンロ王子の恋愛方程式」を開催し、45人が参加しました。恋愛・結婚・夫婦関係に生かせるターゲティングとポジショニングを学んだ参加者からは「心のモヤモヤがすっきり晴れ渡った」「恋愛のみならず、人生全般の参考になった。ビジネスにも生かせる」などの声が聞かれ、大盛況でした。

市は、これからも婚活支援を行っていきます。お気軽にお問い合わせください。

☎企画調整課 ☎61-7615



起業型地域おこし協力隊 みやはらなおこ 宮之原尚子さんに委嘱状交付

3月3日、市役所で田村市起業型地域おこし協力隊委嘱状交付式が行われ、宮之原尚子さんが就任しました。

田村市起業型地域おこし協力隊は、市内に居住し、地域特性を生かしたビジネスでの起業を目指すもので、田村市単独での委嘱は宮之原さんが第一号になります。

宮之原さんは、家族4人で東京都から移住し、今後は英語やスペイン語を中心に語学の楽しさを地域に広める事業を展開していきます。市長は、語学力向上と国際交流振興に貢献いただきたいと激励しました。



▲左から、協力隊を運営する（一社）Switchの久保田代表、副市長、市長、宮之原さん、お子さんと旦那さん、事業化支援をする（株）MAKOTO WILLの島執行役員

田村市復興応援隊 さつき 渡邊咲月さんに委嘱状交付

3月3日、市役所で田村市復興応援隊の委嘱状交付式が行われ、渡邊咲月さん（常葉町）が就任しました。

復興応援隊は、都路をはじめとした被災地の復興支援を目的に、見守り支援・地域イベントの運営支援など、多岐にわたる活動を行っています。

これから、地域活動に取り組んでいく渡邊さんへ、市長はこれまでの経験を生かして活動をしてほしいと激励しました。



▲左から、副市長、市長、渡邊さん、応援隊を運営するNPO法人くらすタの佐原理事長

まちなか再生セミナー にぎわい創出や魅力向上の取り組みを学ぶ

2月20日、福島県まちなかにぎわい創出専門家派遣事業 まちなか再生セミナーを市役所で開き、市内商工事業者、商工会、市議会議員約45人が参加しました。講師に山形まちづくり株式会社 常務取締役 下田孝志さんをお招きし「山形まちづくり株式会社の取り組みについて」と題して講演いただきました。

参加者は、田村市におけるまちなかの再生実現に向けて、下田さんのまちづくり会社が実践している事業の話に熱心に耳を傾けていました。



産業人材育成塾 3人の塾生が卒業

2月26日、「田村市産業人材育成塾第7期卒業式」が市役所で行われました。

7期目となった今年度の育成塾は3人が入塾し、約5カ月間にわたり、経営等に関するノウハウを学び、自社と地域の未来について考え抜き、事業構想の検討を深めてきました。

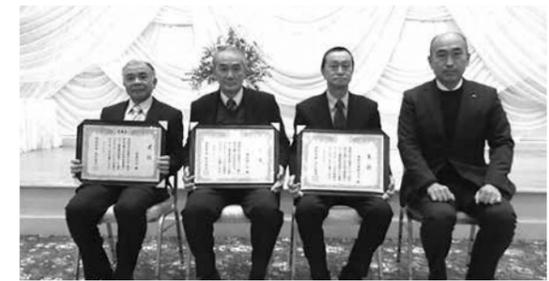
卒業式では、描いたビジョンとその実現に向けた今後の挑戦を発表しました。3人の今後の活躍を期待しています。



たばこ耕作表彰 良質な葉たばこの生産団体を表彰

2月14日、令和4年産たばこ耕作表彰式（南東北たばこ耕作組合主催）が迎賓館辰巳屋で開かれ、同時に田村市令和4年産葉たばこ優良耕作団体表彰を行い、市内の3団体が受賞しました。受賞団体は、次のとおりです。

- 受賞団体 ※敬称略
 - ・移総代区 代表 渡辺 好一
 - ・堀田総代区 代表 白岩 広和
 - ・滝根大越総代区 代表 佐藤 良平



▲左から、移総代区の渡辺さん、堀田総代区の白岩さん、滝根大越総代区の佐藤さん、産業部長

百歳賀寿 未永くお元気で

百歳を迎えられた2人へ、福島県、田村市、田村市社会福祉協議会から賀寿や祝金などが贈られました。

- 大庭マツヨさん
常葉町鹿山の太庭マツヨさんが、2月28日に満百歳を迎えられました。
若い時に和裁の学校に通っていたというマツヨさんは、近所の呉服屋さんから反物の仕立てを頼まれるほどの腕前で、農作業と両立しながら70歳まで続けてこられたそうです。
長寿の秘訣は、くよくよしないことだそうです。



- 武田ハルヨさん
大越町上大越出身の武田ハルヨさんが、3月14日に満百歳を迎えられました。
ハルヨさんは着物の着付けを得意とし、お太鼓結びをはじめいろいろな帯の締め方ができるので、冠婚葬祭時などにはよく近所の方などに着付けを頼まれていたそうです。
長寿の秘訣は、人生くよくよしないことだそうです。

